

モニター通信 No. 2

皆さんから寄せられた「モニター通信7月分」を紹介します。

**「最近体験した勧誘商法(訪問販売・電話勧誘販売・その他)について」
～訪問販売や電話勧誘販売による相談が消費生活センターに多数寄せられています。
あなたはこのような経験をしましたか。または気をつけることはありますか。～**

モニターから No. 1

私は勧誘商法に引っ掛かった経験はありませんが、他人事のごとくただ見過ごす訳にはいかないと思っています。いつ引っ掛かるか分からない事象であり、自分は大丈夫だと思っている人ほど引っ掛かり易いと言われていいますので、十分気を付けているところです。昔から俗説として欲が深い人は引っ掛かり易いと言われていようで、人を見たら泥棒と思えとか、火を見たら火事を疑えと言われていいますが、やはり現世に性善説は通用しなくなったのか、日本人古来の道德観はどこへ行ったのか甚だ危惧しています。逆説で、人を騙すのは一番悪い訳ですが、騙される方も一理あると言われていいます。

確かに家庭に訪問されて言葉巧みに立て板に水のごとく丁寧に親切に話されれば、誰でも騙される事態に追い込まれると思うので、その時はまず一呼吸し、すぐ契約する事なく、家族や消費生活センター・警察等に連絡し、対応の仕方をアドバイスして頂く事が非常に肝要だと思われるので、今後自分自身を厳しく律して対応していきたいと思います。

モニターから No. 2

以前は新聞や家の外壁の塗り替えといった訪問販売がよくあったのですが、今はほとんどありません。電話勧誘販売に関しては、インターネットの回線を切り替えると料金が安くなるという電話がときどきかかってきますが「興味ありません」と言って切ってしまいます。また勧誘商法ではないのですが、「ガスの点検を行う」といった点検商法や「割れたお皿、古い靴も買取ります」といった押し買いらしき電話が時折かかってきます。これらもすべて断っています。

気をつけていることとしては、うまい話や気になる内容であっても購入や契約を急がないことです。今すぐどうしても必要なもの以外は落ち着いて考えてみる時間や家族・友人に話してみる時間があるのではないのでしょうか。そして以前消費生活センターの相談員の方に教えていただいたようにすぐに玄関を開けないことや、そもそも相手から購入や契約をもちかけてくる場合は一歩引いて相手の話を聞くことも必要だと思っています。

モニターから No. 3

私は高齢者領域に入っていることから自分を戒めるために考えました。それはTVのニュース解説者の助言で「見知らぬ人(物)には冷静になって相手にしない感覚になる事」をヒントとして考えました。訪問時における勧誘・販売・通信販売には、全くあてはまるように思えました。この時注意することは、相手にしないことが基本ですから玄関ドアは絶対閉めておく事です。そ

の上で次について対処します。

①小荷物など配達受領時点での対応。

ア. 送付者の名前を確認すること。無記名だととんでもない料金請求事件に巻き込まれます。断る。

イ. 兄弟・親戚・知人に後ほど確認する。各位には送付の時は事前に連絡を依頼する。

②インターホンにて訪問販売・住宅点検案内等身近なことなどの案内があった時は、興味津々とならず冷静に、今必要でないことを確認し玄関ドアを開けないで断る。

③電話による0120—〇〇〇—〇〇〇による案内があったときは、生活には殆んど関係ないので固定電話は「電話機を留守番電話にしておく」これにより不要な電話を排除する。この場合、親戚・関係機関に送信時の留守番電話案内の連絡をして失礼のないよう事前に連絡をしておく。

以上3点が消費者トラブル防止に実行して役立っています。高齢者家庭が増大している今日、特に必要と判断しました。

モニターから No. 4

つい最近、クレジットカードの「セキュリティセンター」から知らせが届きました。「カード」の不正利用という事で連絡をもらいました。「サプリメント」の通信販売で2ヶ所での利用でした。毎月購入すると言う契約で「数万円」の請求でした。そういう物にはお金を使わないように食事に気をつけ、散歩をし、運動するように毎日を動かして努力をしています。それなのにとんでもない買い物です。それから「カード」の解約、通販先の確認。「消費生活センター」さんにもお世話になりました。結局、お金は戻ってくるそうですが、「カード」を使わないため口座引き落としの手続きに携帯電話のショップまで行ってきました。ポイントが付かない為、料金が上がるとのこと。

「携帯電話」購入時に良い話を聞き、無料であるという事で作った「カード」でした。が、ほかに使ったことがなく、家にちゃんと保管してあり持ち歩いた事がなく、なくした訳でもありません。どうしてこんな事になるのでしょうか。私のような人間は、今の時代を生き抜くのはとても大変だとつくづく感じました。

「訪問販売」「電話勧誘販売」等、直接かかわる問題には対処できる自信はありました。が、これも甘く見てはだめです。「消費生活センター」の皆さん、まわりの方々の助けを得て、安心・安全な生活が送れたらいいなと思っているところです。

モニターから No. 5

数年前から知らない電話番号からの着信が多くかかってくるようになった。知らない番号からの着信は出ない、かけ直さない事になっている。最初は「誰からだろう？」と思い検索したりしたが今は全く気にならなくなった。

勧誘商法と言っていいか分からないが、身近でこの様な事が起こった。携帯電話を大手キャリアから格安キャリアに変えた際、クレジットカードを作れば“何万ポイントプレゼント”というキャンペーンがあったそう。知人はカードを作りポイントももらいそのクレジットカードを使用していた。何ヶ月後に購入した物の請求がない事を不思議に思い調べてみると、リボ払い設定になっている事が分かった。ご存知の方も多いと思うがリボ払いの金利は高い。そこで多額の

未払金があった事を知ったそうだ。知人は驚き、消費生活センターや弁護士に相談したが自己責任と言われてしまったそうだ。

なぜ何ヶ月も気が付かなかったのか？そのクレジットカードはWEB明細になっていて毎月確認をしていなかったそうだ。クレジットカードを作る際、ダメな事とは分かっているが約款を最初から最後まで全て読み理解している人は少ないんじゃないかと思う。確かに自己責任だが自分でも引かかってしまいそうな話だと思った。

大手キャリアから格安キャリアに変えなければ…クレジットカードの”何万ポイントプレゼント“につられなければ…色々と思う事はあるが甘い話には裏があると思った出来事だった。

モニターから No. 6

今回は体験した勧誘商法ということですが、最近ではほとんど体験したことがありません。固定電話を留守電にしておくので、基本的に電話に出ることはありません。月に何度か自動音声が入っていることはありますが、消費生活センターでの学びやマスメディアによる注意喚起のおかげでしょうか？そのような被害にはあわずに済んでいます。

スマホにも日に10件以上の偽メールらしきものが送信されてきますが、ほとんど無視して削除するのが常です。メールも本物か偽物か見分けがつかないくらい巧妙になっているので、時々迷うこともあります。

もしも悪質な勧誘商法等の情報が少なかったとしたら、被害を被っていたかもしれません。どんな方法でもいいので、常にアンテナを張り、年々巧妙化する手口に対処するべく情報を取り込める環境を作っておくことが大切かと思えます。ご近所との会話から参考になることを聞けることもあるし、様々な場所で詐欺に関する注意喚起がなされています。モニターとして活動している以上、消費生活センターとの関わりも深いものがあります。生活に役立つ情報に接する機会も多いので、積極的に利用したいと思っています。

モニターから No. 7

貴方のお宅は固定電話がありますか？2年ほど前から友人達の固定電話に電話をすると「おかけになった電話番号は現在使われておりません。番号をお確かめの上おかけなおし下さい」のメッセージが流れる事が多くなった。結局、携帯に電話し一件落着。そう、固定電話を取り外す人が増えてきているのだ。確かに固定電話には物品買取のセールスがほとんど。その上、各種選挙になると音声での電話アンケートばかり…。書類の連絡先に第2連絡先の携帯番号を登録しても、結局固定電話には連絡なく携帯に入る。防犯上、固定電話は留守電になっているお宅が多くなった事も起因していると思っている。

我が家は高齢の母と同居している為、行政への提出物にコピーが必要で、その為にだけFAX機能のコピーを利用しているので、固定電話は取り外せないでいる。時々かかってくる電話も、留守電のメッセージに切り替わると、メッセージが録音される事もなく切れる。たまたま受話器を取りセールスと分かると、着信拒否をプッシュし次にかからないようにもしている。というわけで、電話としての機能はほとんど作動していない。でもたまたま時間があると、受話器を取り対応する。

先日も、突然ガス給湯器の無料点検をすると電話があった。タダ、そして無料という言葉に弱い私は対応してしまったが、だんだん契約しているガス会社ではないことに気づき、確認すると

発信元も名乗らず電話を切られた。何か無料という言葉に損した感がぬぐえず、結局取り引き先のガス会社に問い合わせると、点検する時は必ず都合を聞くハガキを郵送していると言う。「事業者名はききましたか」と問いかけられ「後ほど連絡させてほしい」と言ったら突然電話を切られたと話した。担当者は県南地区に無料点検の電話が多数かかっているようだとの返事。そうだったのか？とへんな納得をした。こここのところの猛暑で、訪問という形での販売員が機能していないのか。玄関のチャイムが鳴る事はあまりなくなったので、猛暑様様という所か。

モニターから No. 8

牛久の実家に久し振りに帰り、庭の掃除草取り等雑用をしていた。道路越しに挨拶の声が聞こえたので、作業を止めて対応した。(顔見知りではない。何の用事で声をかけて来たのか?)何か企みがあるな?と、第一印象で感じた。(身構えをした)

開口一番・・・「瓦屋根の瓦が、ずれています。このままでは、屋根が傷んで雨漏りをします」近くで仕事をしているので、一緒にやってあげましょう・・・との事・・・・。私と、業者(40歳位・作業服姿)と思える人の会話・・・・。

私・・・どの瓦がずれているか・・・・。分かりません。

業者・・・素人さんには、分からないでしょう。我々には、形を見れば「その瓦の下がどの様になって居るか?そのままにしておけば、今後どうなるか?等全てが分かります。屋根に上がって写真を撮って説明しましょうか?

私・・・有り難うございます。私は「この家は、土地の工務店さんとお付き合いをして建てている」ので、早速その工務店さんに連絡をとります。教えて貰え有り難うございました。と伝えたところ・・・・。

業者・・・「直ぐに工事をしないと、屋根が傷んでしまう。瓦屋工事業者は、どこでも人手が足りなく直ぐには修理は出来ないと思う。直ぐに、直さなければ傷みが激しくなる。明日からでも修理が出来る。特別に勉強するので、やらせて欲しい。と言って来た。(この間雑談を交え約15分余)

私・・・早速「工務店」と連絡を取ります。ご親切有り難うございました。

業者・・・しょうがないね・・・・。このままだと、屋根が傷んで大工事になると、失費も多くなる・・・・。覚悟しておくんだね・・・・。別れ際・・・・、屋根の中央部も、傷んで曲って居る。この家を建てた工務店は、素人だ・・・・。と言って立ち去りました。(態度豹変に驚いたが、我慢をした)

◎ 早速工務店に「電話」・・・状況を伝え、屋根全般の点検を依頼したところ、約6カ月前に点検したが、その時の状況と変わりはなく修理等の必要は全くない」とのことでした。

▲ やっぱり、嘘か?(かかりつけの工務店に聞いて良かった)

工務店担当者の話

1 素人が何も知らないことに目をつけ、この種のトラブルが多くなって居る。

※ 業者が屋根に上がり、作為的に何でもない瓦をずらして工事をしなければならぬ様な写真を撮り、工事をする必要性の説明をする。

※ 事前に「見積もりを取らずに、工事終了時に法外な料金請求をする。」

1 現状を写真に撮る等の申告は、避けた方が良い(させないことが不可欠)。

1 「家主1対業者1」の会話を避け、家主側の人員を増やして、信頼出来る業者と契約書(見

積書)、交わしてから工事を始めることが大切・・・。

- 1 工事をする必要性が全く無いのに、故意に一部を破損させ工事をしなければと説いてくる等は、悪徳業者の常道・・・。(要注意の事柄)

雑感

- 1 直ぐに工事をしないと、屋根裏に「雨水」が入り、大きな損傷になる。
※ 早く気が付いたことは、不幸中の幸いと「誇張」された。この時どう対処するかに迷う・・・。
- 1 一人で説明を聞くと「工事費」がどの位かかるものか？等、考える余裕がない。
※ 工務店のアドバイス・・・後日聞いて納得した。
業者は用意周到に準備をして工事をするに「直視して説明する」がこれを、見抜くことが我が身を守る手段と考えるが、我々にはその余裕がない。
- 1 悪徳業者が、どの様な戦略で消費者を攻め・納得させるかは予想できないが「市報や情報番組で業者との対応その他について」アドバイスして貰えれば有りがたいと思っている。
- 1 我が家では「高額商品の購入・家屋の修理修繕(更新)」については、長男夫婦が交渉したうえで契約をすることに決まって居るので、私は交渉や契約はしない。
※年寄り(私)が、騙されなければ大丈夫と言われているが、その自信は皆無・・・。

モニターから No. 9

一人住まいであるけれど、訪問販売が来たことはないし、電話勧誘もない。買いたいものは自身が決めて、それを売っているところへ行って買うのが当然で、いきなり訪問してきた、どこの誰か知らない人から物を買うということは、ありえないことである。その訪問者が、どんな有名な会社の名刺を示したって、それが本物かどうか確かめるすべはない。その訪問者が突然目の前に示す物品がこちらの生活に必要なものであることなど、ほとんどあり得ないし、あってもいいと思うものであっても示される価格が適正かどうか、いきなり判断はできないから、物品の説明が始まる前に、購入しない意思を示して帰ってもらふべきであると思う。こう考えれば電話勧誘での購入など、さらにあり得ないことで、話が始まる前に電話を切るべきであろう。

モニターから No. 10

数年前の出来事ですが、パソコンを使って、クレジットの有効期限切れの為の新カード情報の入力を済ませた時の事です。突然ビックリマーク、赤い感嘆符が、スクリーンいっぱい大きな警告音と共に現れました。本当にビックリ、どうして良いか分からずにいると、あなたのカード情報流失します。今すぐここにお電話を！と。数分悩みました。自分の個人情報、カード番号が漏れたらと不安になってきました。誰かに相談する間もなく。恐る恐る電話をしてしまいました。

すると、外国人のような人に繋がり、今これをインストールすれば、流失は免れますと、3段階あって、5万、10万、15万どれにしますかと。5万しか言えなくて、クレジットカードは使いたくない事だけ、何とか伝えました。するとコンビニに行って、プリペイドカードを買ってくるように、今お金がないと言うと、ATMがあるでしょうと。うん？ATM？どこかで聞いた会話、よく高齢者の方が詐欺にあっているケースではないか。

ここで、やっと我に返りました。買ったパソコンのお店に急いで電話をして、事情を話しまし

た。お店の方が即座に詐欺です！今流行っている手口の詐欺です！すぐスイッチを切ってくださいと。冷静になれば、気付く事なのに、とにかく判断を急がせ、不安を煽り、冷静な判断が出来ない状態にします。

今思えば、何故こんな事が判断できなかつたんだろうと。ドキドキはしましたが、幸い何の被害もなく、良い勉強になりました。それからは何事も出来るだけ、一呼吸置いて行動を！自分自身に言い聞かせています。

モニターから No. 11

2年前の出来事です。

利用している携帯電話料金の未納を知らせる電話が固定電話にかかってきました。料金未払いのため、間もなく携帯電話の利用を停止する旨の自動音声ガイダンスによる案内が、一方的に流れるものでした。なぜ固定電話にかけてきたのか。不審に思いながらも、一瞬不安な気持ちを感じました。自動音声ガイダンスによる電話は、考える時間がなく誘導をされやすい。結果。氏名・生年月日・クレジットカード番号などの様々な個人情報を聞き出されてしまうことも少なくはないと思います。

固定電話に限らずに、携帯電話も然り。心当たりのない番号からの電話には、安易にでないように徹底する必要性を感じました。昨今。警察や総務省などの公的機関を装った自動音声ガイダンスによる悪質な電話が急激に増えているとネットで知りました。近年。闇バイトによる強盗・詐欺の報道を見ない日はなく。社会問題化していると感じます。個人情報の流出は、凶悪な犯罪の呼び水になりやすいと認識しています。1年程前に。実家の固定電話を、相手の声を録音することができる通話録音機能の付いた電話機に買い換えました。迷惑電話防止対策のひとつとして大きな抑止力になっていると思います。

相次ぐ物価高騰も相まって治安が非常に悪化していると危惧している昨今、自分は大丈夫は、あり得ない。今回のモニター通信を提出させていただくことで日常を振り返るきっかけにもなり、様々な手口の悪徳な詐欺が増えていることを知ることができました。自立した消費者に近付けるように。ささやかながら勉強させていただきたいです。

モニターから No. 12

以前はよく電話がかかって来ました。最初は要らない靴は無いですか？どんな靴でも買い取るというものでした。でもどう考えても他人の履き古した靴を買う人なんていないと思いました。それで話しを聞いているうちに本当の目的は貴金属の買取だと分かりました。その後も靴ではなく紳士もののスーツを買い取るという電話がありました。状態は悪くないけどもう使わないので処分したいと思っていたスーツがあったので数日後に業者に来て貰いました。すると早速、使わなくなった宝石は無いかと聞かれました。やっぱりです。それで貴金属はありませんとお断りしました。結局スーツは200円で買い取って貰い帰って行きました。

他にも明日、私の住んでいる地区を回るので要らない電化製品や衣類があったら買い取りしたいという電話も何度もかかってきました。でもそれ以来、電話は留守電にして知らない番号には出ないことにしています。

モニターから No. 13

今回のテーマの電話勧誘販売とはまた違うかもしれませんが、電話がかかってきて、私の使用しているインターネットの名前を名乗っていたので、信用して話を聞いてしまいました。最終的には全くの別な会社でした。モデムを交換したら、無料になる、との話でした。すぐ交換日を決めてください！と急かされて、私も焦って交換日を決めようとしたのですが…。もし本当にそんなキャンペーンがあるのなら、インターネットの会社からハガキかメールがくるはずです。我に帰り、お断りました。

あとから、検索してみると、無料とって交換させて、交換の工事費を高く取られる詐欺などがあると知りました。何事にも、ひと呼吸おくことが大事だなと思いました。お得とかキャンペーンとか、私も弱い言葉なので気をつけないと勉強になりました。電話勧誘、化粧品やら健康食品やら、電話きますね…。家族や親と、話を共有して、騙されないように今後も気をつけていきたいです。